

表 1 モンテディオ山形と新スタジアム構想の経緯

(黒字はモンテディオ山形、カラー文字は山形県や山形市、経済界の動き)

1996年	チーム名をモンテディオ山形と改称（前身は NEC サッカー部）
1998年	県主導で運営主体として山形県スポーツ振興 21 世紀協会を設立
1999年	モンテディオ山形が J リーグに加盟
2009年	モンテディオ山形が J 1 に昇格、3 年連続で J 1 在籍
2012年	モンテディオ山形が J 2 に降格
2013年	3月 市川昭男山形市長が吉村美栄子知事に新スタジアム建設を要望
	6月 21 世紀協会（高橋節理事長）がアビームコンサルティングをパートナー企業に選任 "
	8月 株式会社モンテディオ山形が発足、社長は高橋氏。21 世紀協会の理事長には翌年、細谷知行・副知事が就任（兼務）
	9月 (株)モンテディオ山形の高橋社長、新スタジアム構想に意欲
2014年	J 2 昇格プレーオフで優勝、J 1 復帰を決める。天皇杯で準優勝
2015年	5月 新スタジアム構想検討委員会が初会合
	9月 山形市長選での市川市長のスタジアム発言が波紋を広げる J 1 で最下位に沈み、1 年で J 2 に陥落
	11月 (株)モンテディオ山形の高橋社長解任、後任は森谷俊雄氏
2017年	9月 新スタジアム推進事業株式会社が発足、経済 3 団体が主導
2018年	4月 新スタジアム会社が増資、資本金は 5250 万円に
2019年	3月 新スタジアム会社が吉村知事に基本計画を提出、協力要請